資料４－１

「みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路」再整備における都市景観アドバイザー制度の活用について

「国際的な産学連携」「観光・集客」の実現に向けた大規模施設の立地が続く関内・関外エリアにおいて、大規模施設が面する「みなと大通り及び横浜文化体育館へのアクセス動線（以下みなぶん）」の再整備を行い、安全で快適な歩行者ネットワークの強化・拡充を図り、沿道の連続的な賑わいの創出を図っていきます。また、地域の特性をいかした賑わい形成や景観形成を行うため、都市景観アドバイザー制度を活用します。

１．事業概要

⇒別紙　資料２参照

２．再整備における景観・デザインの検討について

（１）デザイン検討スケジュール

平成 30・令和元年度　　測量・基本設計・関係機関協議等の実施
説明会・**沿道店舗向けワークショップ**の実施
⇒庁内課長会における道路断面の検討

令和２年度　　プロポーザル実施
（日建設計シビル・カナコン・オンデザインパートナーズＪＶの選定）
⇒**デザインWG・利活用検討会議**等の実施
⇒**社会実験**の実施
⇒関係機関協議・**詳細設計**の実施

令和３年度から５年度　**工事**

（２）デザイン検討の方向性について

【プロポーザル公募時の本市の考え方】

・周辺のまちづくりに関する計画を踏まえた、賑わいや回遊性に資する道路空間の再整備とします。
・歩行空間については利便性、快適性を向上させ、歩行機能を補完するような滞留空間や、歩きたくなる工夫がされたデザインとします。
・歩行空間の拡充の一方、車両の通行空間を狭めます。自転車も含めた車両の通行空間の確保をしながら歩行空間の利活用ができるデザインとします。
・関内・関外エリアの一体性を向上させ、地域のシンボルとなるような質の高い道路空間デザインとします。
・多様な文化の入り口を担い受け入れ、新たなものを生み出し続けてきた開港の街、横浜にふさわしい道路空間デザインとします。
・空間再編整備後の舗装や街路樹、照明などライフサイクルコストの縮減や、維持管理を考慮した設計とします。

⇒**プロポーザル時の提案や社会実験の結果等を踏まえ、今後詳細について検討を進めます。**

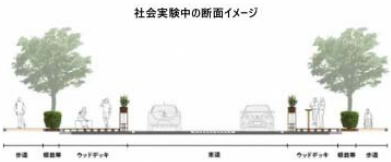
（3）社会実験の実施について（令和２年 11 月９～30 日）

・暫定的に車道幅員を一部縮小と、一方通行化の運用を行い、交通への影響を調査。

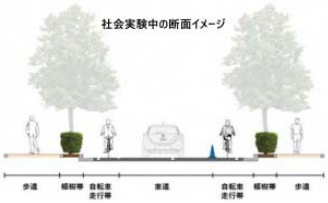
・縮小した車道の一部を歩道に転換し、歩道の歩きやすさやファニチャーの使いやすさを検証。

【社会実験区間位置図】

区間１【長者町三丁目交差点～不老町交差点】

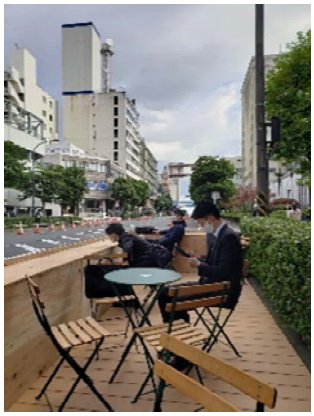


区間２【ハマスタ入口交差点～横浜税関前交差点】



区間３【万代町２丁目交差点～扇町三丁目交差点】

社会実験のイメージ



（4）都市景観アドバイザー制度の活用について

今後詳細設計時や工事に伴う設計変更時等に専門的な立場から助言いただくため、**都市景観アドバイザー制度を活用**します。

資料４－２

みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路再整備事業について

１　関内駅周辺地区の主な動向について

（１）教育文化センター跡地活用事業

「学校法人関東学院」により、**3,300 名を超える学生が学ぶキャンパスが創設**され、ホール、ブックカフェ、デジタル図書室等、一般利用可能な施設が開放されます。（令和５年４月開校予定）

▲関東学院新キャンパス完成予想図

▲地域に開かれたキャンパス

▲ホール

（２）旧市庁舎街区の活用事業

令和元年９月に**事業予定者が決定**し、事業予定者は、三井不動産株式会社を代表に、鹿島建設株式会社、京浜急行電鉄株式会社、第一生命保険株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社ディー・エヌ・エー、東急株式会社、株式会社関内ﾎﾃﾙﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（星野ﾘｿﾞｰﾄ子会社）で構成。事業は、拠点整備だけでなく、その効果を周辺地域に波及させるため、回遊性を高める歩行者動線の整備や広場整備などを予定しています。

（令和７年下期開業予定）

▲旧市庁舎街区の活用イメージ

（３）横浜スタジアム増築・改修

施設の老朽化や収容人数不足等を踏まえ、既存席数を増設するなどの改修が行われました。

（令和２年２月完成）

▲横浜スタジアム

（４）横浜文化体育館再整備事業

メインアリーナは約 5,000 席、サブアリーナは約 3,500 席が設置され、これまでの市民利用に加え、新たに大規模なスポーツ大会・コンサートなどの興行利用や武道館としての利用を予定しています。（サブアリーナ：令和２年７月供用済、メインアリーナ：令和６年４月供用開始予定）

▲メインアリーナ完成予想図

▲メインアリーナ活用イメージ
（イベント利用時）

▲サブアリーナ完成予想図

２　みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路再整備の検討内容について

（１）事業概要（「関内駅周辺地区エリアコンセプトプラン」（抜粋）（令和２年１月公表）

関内側エリア及び関外側エリアともに、「国際的な産学連携」「観光・集客」の実現に向けた大規模施設の立地が続き、来街者の増加による、地区の更なる賑わい創出が期待されます。

こうした大規模施設が面する「みなと大通り」及び「横浜文化体育館へのアクセス動線」は、連続する１つの路線であり、各施設間の回遊性を向上させるとともに、大通り公園や日本大通りをつなぐ緑の軸線などとあわせて、関内側エリアと関外側エリアとの一体性を向上させる重要な動線です。

一方、現状は車道が広く路上駐車が目立つとともに、既設の自転車歩行者道は狭く、また将来の来街者の増大も見据えると、交差点部においては歩行者溜まりも十分とはいえない状況です。

このため、**車道幅を狭めて歩行者・自転車通行空間を拡充する等、沿道利用状況を踏まえながら既存道路空間の再整備を行い、安全で快適な歩行者ネットワークの強化・拡充を図っていきます。また、通りに面して店舗を誘導する等、沿道の連続的な賑わいの創出を図っていきます。**

写真１：みなと大通りの現状

写真２：横浜文化体育館沿道の現状

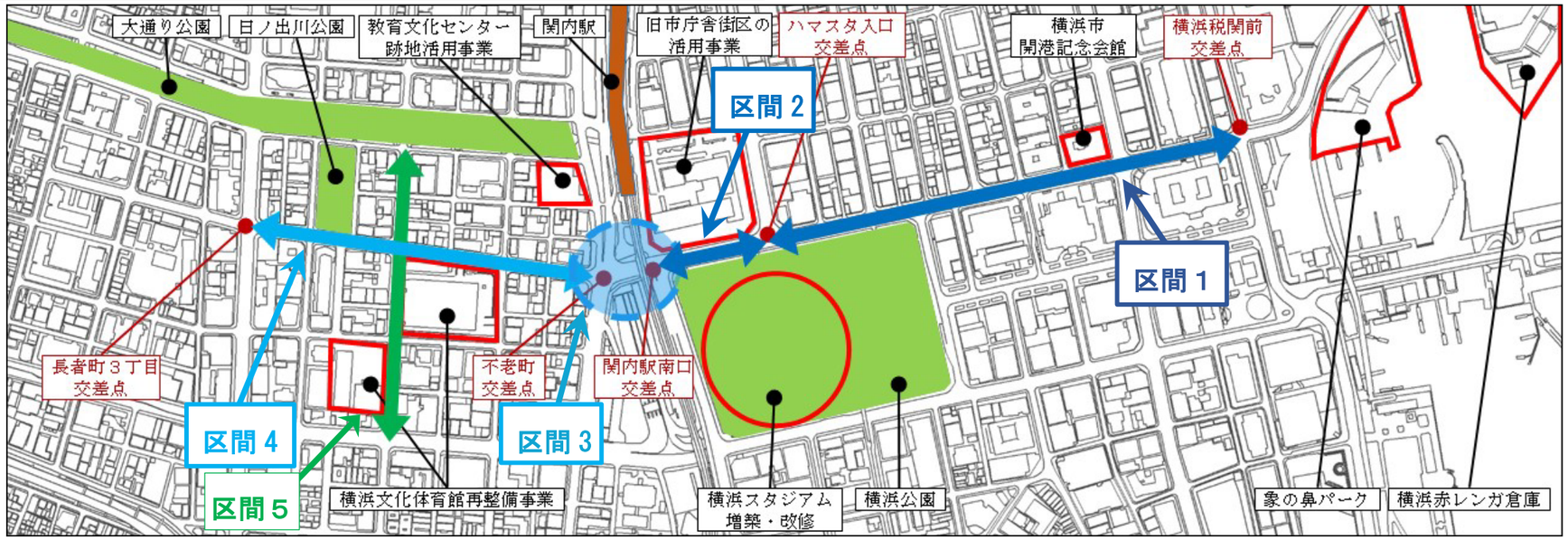
（２）事業スケジュール（予定）

平成 30 年度　交通量調査、現状調査、道路再配分案検討、関係機関協議
令和元年度　測量、基本設計、関係機関協議
令和２年度　社会実験、詳細設計、関係機関協議
令和３年度から５年度　工事

＜裏面あり＞

（３）道路再整備の検討について

※本資料の内容は、検討中のものであり、今後の関係機関との協議により変更する可能性があります。

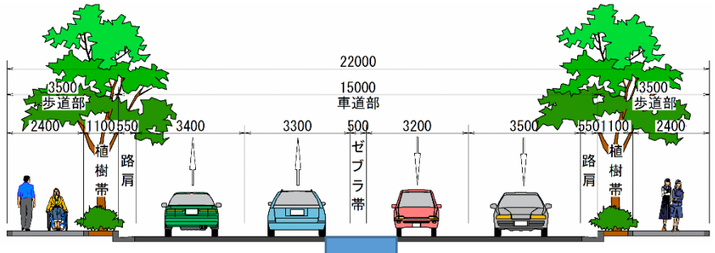


①区間１：みなと大通り（横浜税関前交差点～ハマスタ入口交差点の区間）

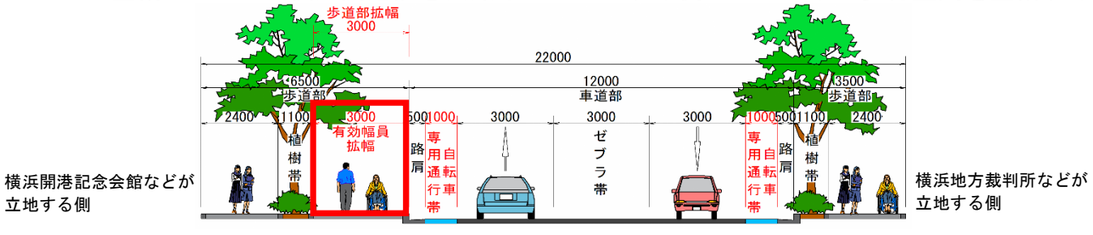
車線を４車線から３車線に減らし、歩道拡幅および自転車通行帯の整備を検討しています。

海に向かって左側の沿道には、飲食店や商店が並び、賑わいの創出などが期待できるため、片側に広くまとまりのある歩行空間を整備することを検討しています。

現況



整備イメージ（横浜開港記念会館などが立地する側にまとまりの歩行空間を整備する案）



②区間２：旧市庁舎街区と横浜公園間（ハマスタ入口交差点～関内駅南口交差点の区間）

現市庁舎街区と横浜公園間は、自動車交通量が多く、車線数を減らすことができないため、現市庁舎街区活用事業において、みなと大通りに面する側に、既設歩道と一体となる有効幅員１.５m以上の歩道状空地を整備することとしています。

③区間３：関内駅南口交差点と不老町交差点の区間

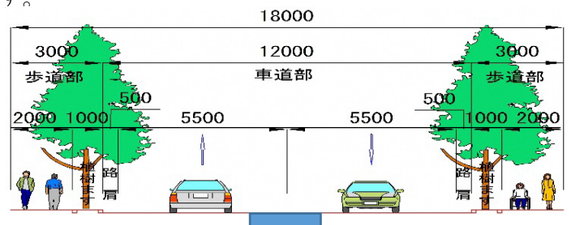
関内・関外地区の接続強化を図るため、関内駅南口交差点および不老町交差点について、横断歩道の増設等を検討します。

④区間４：横浜文化体育館へのアクセス動線（不老町交差点～長者町３丁目交差点の区間）

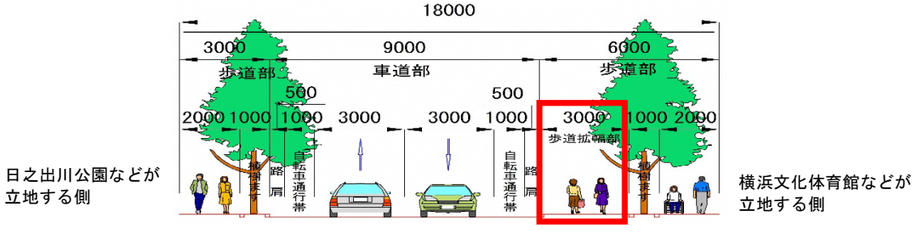
車道の車線幅を縮小し（１車線 5.5mから 3.0mに変更）、歩道拡幅および自転車通行帯の整備を検討しています。

海に向かって右側の沿道には、横浜文化体育館メインアリーナ等が立地します。イベント時に利用者の滞留空間を確保することや、賑わいの創出を図るため、片側に広くまとまりのある歩行空間を整備することを検討しています。

現況



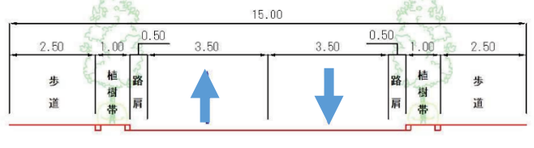
整備イメージ（横浜文化体育館などが立地する側にまとまりのある歩行空間を整備する案）



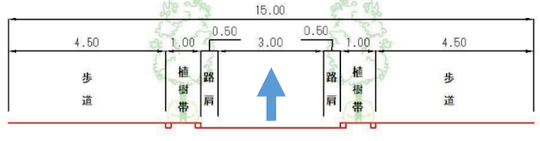
⑤区間５：伊勢佐木町商店街や石川町方面の軸線強化（万代町２丁目交差点～扇町３丁目交差点）

関外地区の回遊性、賑わいの形成を図るため、伊勢佐木町商店街や石川町方面の軸線強化として、車道の一方通行化による歩行者空間の拡充を検討します。

＜現況＞



＜整備イメージ（大通り公園方面への一方通行規制とする案）＞



資料４－３

道路活用実験

みっける みなぶん

2020.11.9 mon —— 11.30 mon

みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路

Discover your place!

あなたの場所をみっけよう！

みなぶんってなんだろう？ 何がみっけられるんだろう？
そんなギモンを持ったあなたは、もうみなぶんの入口に立っています。
「みっけるみなぶん」はみちの新しい使い方を見つける実験のこと。
さあ、みなぶんであなたも自分の場所をみっけよう！

「みっけるみなぶん」とは？

「みなぶん※」では、
地域の回遊性を向上し、
賑わいや魅力のある道路とするために、
車道幅を狭めて歩道を広げるなどの
再整備を予定しています。

『みっけるみなぶん』では、
将来道路でどんなことができたらよいか、
そのためには何が必要かを
みなさんと試し、
議論、実験していきたいと考えています。
実験中、いくつか異なるタイプの
スペースを設けます。
みなぶんを訪れて、
ちょっと居心地のいい場所や、
過ごし方をぜひ、
みっけてください！

※みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路の略称

ご利用ルール

- 自由にご利用ください（自分なりの使い方をみっけよう）
- 火気厳禁・禁煙
- ごみは持ち帰りましょう（ごみ箱はありません）
- 場所は譲り合いましょう
- 距離をとって感染対策
- 夜は静かに、周囲の迷惑になることはやめましょう
- 販売行為はできません

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

◉発熱等の風邪の症状がある方、体調がすぐれない方は、
ご来場をお控えください。

◉来場にあたり、マスクの着用、手指の消毒、
来場者同士の距離の確保へのご協力をお願いいたします。

アクセス

◉みなとみらい線 日本大通り駅
県庁口すぐ

◉JR根岸線 関内駅
南口より徒歩3分

◉横浜市営地下鉄ブルーライン
伊勢佐木長者町駅　徒歩2分
関内駅　徒歩3分

◉駐車場はございません。
公共交通機関にてご来場ください。

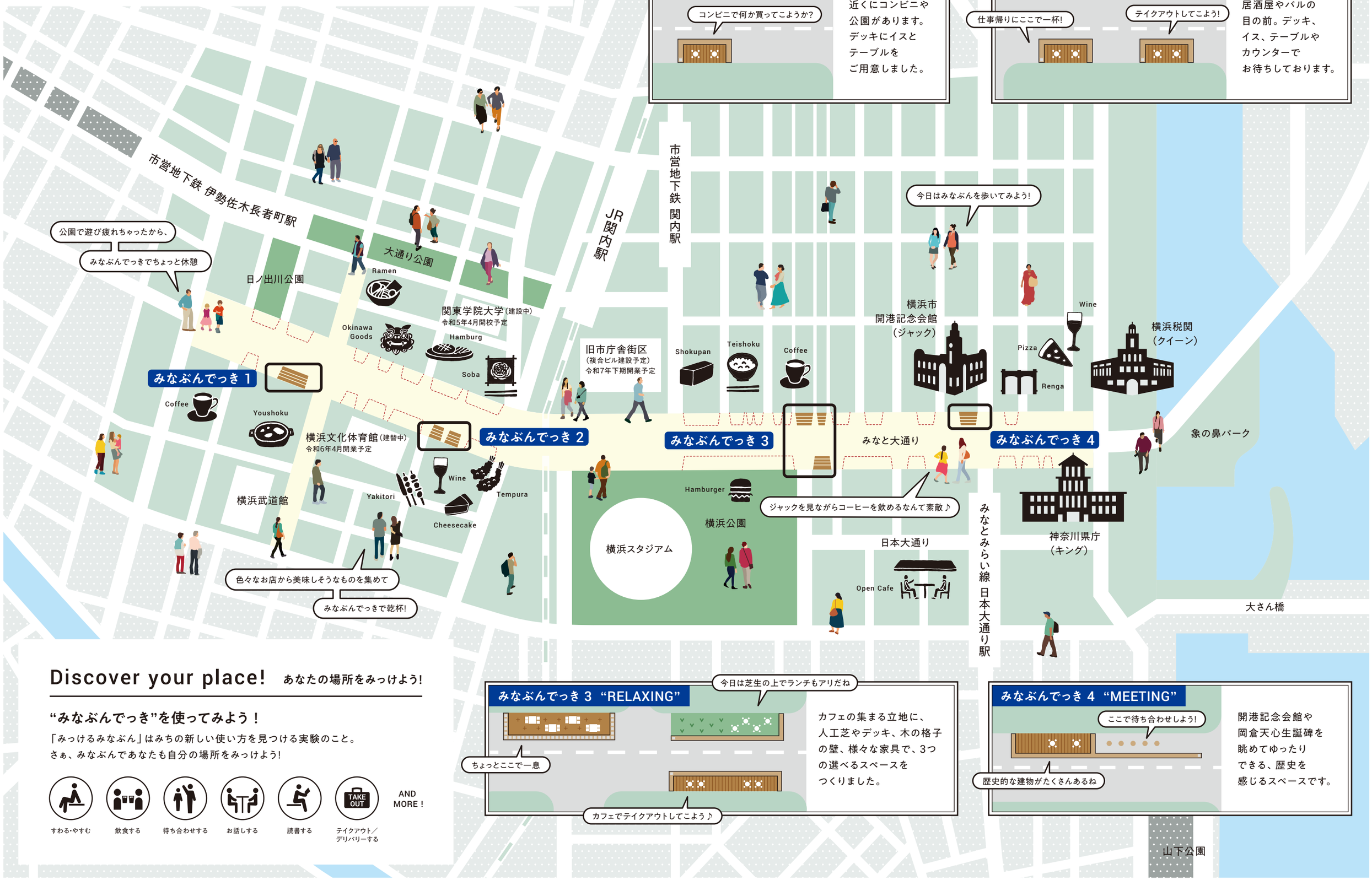
［主　催］横浜市
［実施・運営］日建設計シビル・カナコン・オンデザインパートナーズJV

実験に関する内容のお問い合わせは下記メールアドレスまで。
info@minabun.yokohama

みなぶんの再整備事業に関する詳細はこちらから
https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/doro/jigyo_kikaku/mina-bun.html

社会実験の詳細はこちらから
https://minabun.yokohama/

みっけるみなぶんMAP | MINABUN MAP



みなぶんでっき 1 “LIVING”

コンビニで何か買ってこようか?

近くにコンビニや公園があります。デッキにイスとテーブルをご用意しました。

みなぶんでっき 2 “DINING”

仕事帰りにここで一杯!

テイクアウトしてこよう!

居酒屋やバルの目の前。デッキ、イス、テーブルやカウンターでお待ちしております。

みなぶんでっき 3 “RELAXING”

今日は芝生の上でランチもアリだね

ちょっとここで一息

カフェでテイクアウトしてこよう♪

カフェの集まる立地に、人工芝やデッキ、木の格子の壁、様々な家具で、3つの選べるスペースをつくりました。

みなぶんでっき 4 “MEETING”

ここで待ち合わせしよう!

歴史的な建物がたくさんあるね

開港記念会館や岡倉天心生誕碑を眺めてゆったりできる、歴史を感じるスペースです。

Discover your place! あなたの場所をみっけよう!

“みなぶんでっき”を使ってみよう！

「みっけるみなぶん」はみちの新しい使い方を見つける実験のこと。
さぁ、みなぶんであなたも自分の場所をみっけよう!

すわる・やすむ / 飲食する / 待ち合わせする / お話しする / 読書する / テイクアウト／デリバリーする

AND MORE !